

教育現場のキラリ (根室管内)

高校生が地域でキラリ

じもととコラボ「ハイスクールフェス」事業

「ハイスクールフェス」は、管内全ての高校と高等養護学校の生徒が一堂に会し、地域の方々に日頃の学習成果を発表し、教育活動への理解を深めてもらうことを目的に平成25年度から毎年、開催され、これまで約2700名が参加しています。

この事業は、根室管内社会教育主事会、根室教育振興会が主催し、各市町教育委員会、道立学校及び教育局が連携して取り組んでいます。その中でも開催地の高校生が中心となって実行委員会を組織し、チラシやポスター等を作成する他、当日のプログラムを企画運営しています。

今年度は、11月11日(土)に中標津町で開催され、各学校の紹介をはじめ、各校が開発した商品や農産物の販売、部活動の発表や作品展示、実行委員による交流プログラムなど、趣向をこらしたイベントになりました。

地域の枠を超えて高校生が互いに交流し、日頃の学習成果を地域に発信する貴重な機会となっています。



当日の事業の様子と生徒が作成したポスター

中・高生が地域をキラリ

青少年の体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース根室」

根室教育局では、平成27年度から地域の様々な体験活動やボランティア活動などの地域活動に参画する青少年を育成することを目的に本事業を実施してきました。

今年度は、各市町代表の中学生・高校生が「働く人」をテーマに、自分たちが暮らす地域の魅力やよさなどについて発信するリーフレットを地域の人たちに取材しながら中高生の目線で作成しました。

本事業の参加者からは、「実際に、地域で働いている人に取材して改めて自分のまちが好きだと感じました」「まちの魅力をこれからもどんどん発信していきたいと思いました」「意識しないと気づけなかった自分のまちの魅力に気づくことができました」などの感想が聞かれました。



中高生が作成した「リーフレット」

※根室教育局Webページからダウンロードできます。
(<http://www.dokyoj.pf.hokkaido.lg.jp/hk/nky/>)

小・中・高校生がともにキラリ

「小中高一貫ふるさとキャリア教育推進事業」(羅臼町)

根室管内羅臼町では、平成27年度から3年間、地域の未来を担う人を育てるため、世界に誇る自然や産業などの教育資源を活用したキャリア教育に取り組んでいます。

研究指定校である羅臼町内の小・中学校(羅臼小、春松小、羅臼中、春松中)と羅臼高校において、「地域ダイスキ!プロジェクト」、羅臼高校において「子どもダイスキ!プロジェクト」を柱とした、小学校、中学校、高等学校間の体系的なキャリア教育に取り組んでいます。

この活動には、地域の人々や関係機関からも多くの協力をいただいております。積極的に関わっていただくことで羅臼町全体が一層活気づいていくこともねらいの一つとしています。

■「地域ダイスキ!プロジェクト」

地域のよさや地域での生活を営むことの意義について理解を深めることを目的に小中高連携のもと様々なプロジェクトを実施しています。

■中高一貫生徒会の取組

羅臼高校、羅臼中学校、春松中学校の3校の生徒会で組織する「中高一貫生徒会」では、羅臼町のよさについて話し合ったり、どうすれば活気のある町になるか考えたり、多くの町民が参加できる催しを企画運営する他、世界自然遺産のまちに住む自分たちの自然環境への意識を高めるため、小中高合同による町内一斉清掃活動等を実施しています。

■「子どもダイスキ!プロジェクト」

地域で子どもを育てることの意義について理解を深めることを目的に、町保健福祉部局や医療福祉関係者の協力を得て各プロジェクトを実施しています。

■ 羅臼っ子キャリアノート

羅臼町では、子ども自身が活動を振り返りながら自分の歩みを記録し、未来に挑戦していく気持ちを高めるため、発達段階に応じたキャリアノートをすべての小中高生が活用しています。

昨年度のキャリアノートの振り返りでは、9割以上の高校生が、地域行事(知床開き)に参加し満足していると回答している他、中学生の8割以上が「羅臼町が好きだ」と回答するなど、ふるさとへの理解や愛着を高めるきっかけとなっています。



「北海道キャリア教育サミット」で学習成果を紹介



高校生が地域の協力を得て創作料理を開発し提供



中高一貫生徒会が中心となり事業を企画運営